別記様式第17号（第12条関係）

事 業 実 績 書

団体名	徳地地域づくり協議会

1 地域づくりの活動方針（テーマ）

いつまでも暮らしたいまち とくぢ ～人・絆・支え合いのまちづくり～

2 今年度、重点的に取り組んだ視点（事業）

①	視点	コミュニティの基盤強化に向けた地域への愛着心の醸成		
	事業名	ふるさとイベント事業	決算額	1,382,793円
②	視点	コミュニティの基盤強化に向けた地域住民同士の繋がりづくり		
	事業名	情報発信	決算額	1,598,790円
③	視点	課題への意識を高め課題解決に向けた先進地視察や話し合いの場づくり		
	事業名	新たな公共ニーズへの対応	決算額	451,760円

3 今年度の重点的視点（事業）に対する評価

検証（成果、来年度以降への改善点等）	自己評価
①夏の風物詩「夏まつり」が各地区で工夫を凝らし開催され、地域住民の喜びの声を聞くことができた。継続の為には担い手の育成が急務であり、役割分担、実施規模等を見直す必要がある。	◎
②地域広報紙「ふるさととくぢ」は、地域団体に作成を委託し、毎月発行することができた。情報提供も増え話題を地域へ提供することができた。	○
③取り組む課題を明確にし、解決するためのヒントを得るために視察研修を実施した。市内の同団体や、環境が似ている所へ視察に行くことにより、取り入れやすい活動を知ることができた。	○

◎（大変よくできた） ○（概ねできた） △（課題が残った） ×（全く出来なかった）

4 総括

第3次徳地地域づくり計画に基づき、「いつまでも暮らしたいまち とくぢ ～人・絆・支え合いのまちづくり～」をテーマに4年目の事業を展開した。山口市徳地フェスティバルは、経費の削減をすることができた。各地区で夏まつり等の主要な行事を継続して開催することができた。地域広報紙「ふるさととくぢ」で安定した地域情報を発信することができている。
今後も情報交換や連携を深め、地域課題の解決ができるよう協議し、見直しをしながら引き続き取り組んでいく。

5 事業内容

(1)協議会運営

事業費	9,003,281円
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) 7名 (運営費の主な内容) 事務局人件費、事務費 (成果・評価)年間を通じて滞りなく事務局運営を行った。 (今後に向けて)今後もより円滑な事務局運営に努める。

(2)地域振興

事業名	新たな公共ニーズへの対応
事業費	451,760円
事業概要	(実施内容) ①徳地の公共交通を考えるプロジェクト(交通PJ)【徳地】 ②先進地等への視察【徳地、出雲、八坂、柚野、島地、串】 (実施時期) ①令和6年5月、12月 ②令和6年6月、10月、11月、令和7年3月 (参加人数) ①36名 ②延べ92名 (成果) ①再編された徳地生活バスについて勉強会、協議を実施(AIデマンド交通) ②【徳地】隣接する地区の取組(周南市鹿野) 【出雲】隣接する地区の取組(山口市仁保) 【八坂】地域の取組(山口市阿知須) 【柚野】防災研修視察(広島市豪雨災害伝承館) 【島地】里づくりの取組(島根県益田市) 【串】防災学習館見学(下関市消防防災学習館) (評価) ①交通デマンド交通導入について知ることができ、協議をすることができた。 ②課題への意識が高まり解決のヒントを得ることができた。 (今後に向けて) ①安心した暮らしのための移動手段づくりの見直し、協議を行いたい。 ②地域課題に合った研修先の情報交換会を行っていきたい。

事業名	情報発信
事業費	1,598,790円
事業概要	（実施内容） ①地域広報誌「ふるさととくぢ」の作成・発行【徳地】 ②分館と協働での分館だより作成・発行【島地】 ③地域づくり協議会だよりの作成・発行【徳地】 ④地域づくり協議会だよりの作成・発行【出雲】 ⑤ゆたかな串を育てる会会報の発行・配布補助【串】 ⑥webでの情報発信【徳地】 （実施時期） ①毎月　②令和6年5月　③7月、1月　④7月、3月　⑤3月　⑥通年 （成果） ①偶数月：A4版6Pの広報誌を2,800部発行　奇数月：A4版4Pの広報誌を2,800部発行 ②令和6年度の活動予定のお知らせ　③A4で7月2400部、1月500部発行 ④A4版2Pで発行　⑤地区内及び提出者にも配布　⑥HP等で情報発信を行う （評価）　地域内外への効果的な情報発信で、地域活動への参画意識を図ることができた。 （今後に向けて）　より良い情報発信のため、情報収集へも注力していきたい。

事業名	地域支援事業
事業費	98,000円
事業概要	（実施内容） ①令和6年度山口市民スポーツ大会（徳地地区体育協会）　②あそびの日（とくぢ母親クラブ）　③ふれあい郵便 （実施時期） ①令和6年10月14日（月）　②令和7年1月18日（土）　③8、1月を除く毎月 （参加人数） ①80名　②50人　③180名×10回 （成果） ①地域内外からの参加者による体育行事の支援ができた。 ②徳地地域内の親子交流事業の支援ができた。 ③高齢独居者へ郵便を送るボランティア活動の支援ができた。（筆耕ボランティア） （評価）　体育振興や子育て応援企画、高齢者見守りの実施に対して効果的な補助を行うことができた。 （今後に向けて）　事業への理解を深め支援を充実したい。③については、令和7年度から徳地社会福祉協議会活動へ移行する。

事業名	センターまつり事業
事業費	288,415円
事業概要	(実施内容) ①むすびの里まつり【八坂】 ②柚野分館作品展示会【柚野】 ③串交流センターまつりへの補助【串】④島地ふれあいレストラン【島地】 (実施時期) ①令和6年11月23日(土) ②令和6年11月29日～12月1日 ③令和7年2月16日(日) ④令和7年2月22日(土) (参加人数) ①120名 ②30名 ③56名 ④52名 (成果)①今年度から開催を2月から11月へと変更し、気候がよく参加者からも好評だった。分館教室や文化サークル、各種団体からの参加があった。 ②地域住民が分館教室の作品を展示し披露することができた。 ③活動の紹介や交流を深めることができた。 ④地域住民の対話が生まれ参画意識が向上した。 (評価)演芸、作品発表や鑑賞、ワークショップなどで地区内外の住民の交流の機会を創出できた。 (今後に向けて)各種団体の積極的参加の促進を行い、内容を充実させ継続できる事業となるよう今後見直しをしながら進めていく。

事業名	自治会・地域活動支援事業
事業費	57,080円
事業概要	(実施内容) ①八坂風景カレンダーの作成【八坂】 ②自治会勉強会【出雲】 (実施時期) ①令和6年12月1日配布 ②令和6年9月1日(太陽光パネルについて)、令和7年2月15日 (参加人数)②58名 (成果) ①写真の提供、選考など作成まで地域づくりのメンバーで行い交流も深まった。②各地で設置されていく太陽光パネルの仕組みについて知ることができた。自治会長から直面している課題を聞くことができた。 (評価)①地域からの声をもとにテーマを決め、主体的に活動を行うための支援ができた。 ②改めてふるさと八坂の自然を再認識することができた。 (今後に向けて)地域住民が主体的に参画できるよう継続して支援していきたい。

(3)地域福祉

事業名	健康増進活動事業
事業費	200,145円
事業概要	(実施内容) ①球技大会【出雲・串】 島地地区親睦球技大会【島地】 ペタンク大会と会食会【柚野】 出雲ニュースポーツ大会【出雲】 ②島地地区親睦体育祭【島地】 ③出雲地区ラジオ体操・ウォーキング【出雲】 (実施時期) ①令和6年6月16日、9月29日、10月13日、12月15日、令和7年3月11日 ②令和6年10月20日 ③毎月1回日曜日 (参加人数) ① ②107人 ③110人 ④180名 ⑤21人 ⑥29人 ③延べ200人 (成果)幅広い年齢の地区住民が参加し、健康増進や親睦を図ることができた。 (評価)チラシ配布と並行して、事務局、参加者自らが声掛けをしたことで参加人数が増えた。 (今後に向けて)早くに開催の周知を行い、声かけをするなど参加を促す工夫しながら開催を継続したい。

事業名	福祉活動支援事業
事業費	140,000円
事業概要	(実施内容) ①地区敬老事業支援【島地、串】 ②敬老記念品配布及び老人クラブ活動支援【柚野】 ③高齢者学級支援【島地】 (実施時期) ①令和6年9月12日、9月15日 ②令和6年9月、令和7年3月 ③令和6年10月31日 (参加人数)①134名 ②60名 ③69人 (成果) ①対象の敬老者と支援者の親睦が深まり楽しい会となった。 ②敬老記念品の配布及び老人クラブ活動支援ができた。 ③高齢者の研修とレクリエーションが図れた。 (評価) ①中学生も手伝いをしてくれ地域一体感のある催しとなった。親睦を図ることができた。 ②老人クラブの活動推進へ協力ができた。 ③身近な法律問題を学習するができた。 (今後に向けて)対象者の満足度の高さが維持できるよう企画し、継続して助成していく

(4)安心・安全

事業名	除雪サービス事業
事業費	53,480円
事業概要	(実施内容)除雪機の維持管理、事業の周知、登録や除雪依頼対応【徳地、柚野、八坂、島地、串】 (実施時期)12～3月 (成果・評価)事業の周知や機器類の管理を行い除雪に備えた。 (今後に向けて)安全を徹底し継続したサービスを提供していきたい。併せて周知も行っていきたい。

事業名	防災体制の確立・支援事業
事業費	22,640円
事業概要	(実施内容)①講義、防災グッズ紹介、試食【出雲】 ②防災意識向上を目的としたイベント開催【島地】 (実施時期)①令和7年2月15日　②令和6年12月～令和7年1月 (参加人数)①33人　②6人 (成果)防災への関心が高まった。 (評価)必要なことを知ることで、防災への意識が高まった (今後に向けて)継続して勉強会を開催する

事業名	地域防犯事業
事業費	9,672円
事業概要	(実施内容)①防犯灯維持管理【出雲】 ②防犯灯設置補助【柚野】 (実施時期)①通年　②12月 (成果)②修繕1灯 (評価)夜間や危険個所等の安心安全を維持できた。 (今後に向けて)各自治会の負担が軽減できるよう継続していきたい。

事業名	交通安全啓発事業
事業費	20,000円
事業概要	(実施内容) ①交通安全のぼり旗の設置【出雲】 ②交通安全パンフレットやマスコットの配布【島地】 (実施時期) ①4月～9月　②令和6年4月14日、9月22日 (参加人数)②延べ11名 (成果)交通安全運動への協力ができた。 (評価)交通安全に対する知識や意識が高まった。 (今後に向けて)地域内の交通安全活動へ積極的に協力し、安全なまちづくりを行う。

事業名	生活バスクーポン券負担事業
事業費	6,100円
事業概要	(実施内容)生活バスクーポン券の一部負担 (実施時期)通年 (成果)生活バス活用の意識が高まった。 (評価)好評だった。 (今後に向けて)利用啓発を行い、継続して支援していきたい。

(5)環境づくり

事業名	環境美化事業
事業費	131,324円
事業概要	(実施内容) ①自治会へ環境美化物資の配布【徳地】 ②環境美化作業及び機器整備【柚野・出雲・八坂・串】　③緑化推進【出雲、島地】 (実施時期)　通年 (参加人数)②延べ145人 (成果) ①交流センター・分館を通して地域内自治会に物資を配布した。 ②地区内の景観改善や清掃を行い、整備用品等の購入をした。　③景観改善、花苗及び資材を購入し地域へ推進した。 (評価)地域環境の維持・美化ができた。 (今後に向けて)引き続き環境美化に取り組み、啓発も行いたい。

(6)地域個性創出

事業名	ふるさとイベント事業
事業費	1,382,793円
事業概要	(実施内容) ①徳地フェスティバル【徳地】 ②地区夏まつり物品の整備等【出雲・八坂・島地・柚野、串】 ③花火【八坂・柚野】 ④イルミネーションの設置・お楽しみ会【出雲・八坂・島地】 (実施時期) ①令和6年11月3日 ②令和6年7月、8月 ③令和6年8月～12月 ④令和6年12～令和7年1月 (参加人数) ①2,000人 ②延べ来場1,700人 ③189人 ④来場含め500名 (成果)①徳地地域複合型拠点施設での2回目のフェスティバルで徳地体育館周辺の駐車場を利用することができた。経費の削減もできた。 ②各地区で夏まつりを開催し賑わった。地域住民が中心となり運営を行いおもてなしを行うことができた。 ③徳地のイルミネーションイベント「とくぢ行って美夜」に協力し、冬のイベントとして定着した。④花火大会実行委員会が徳地花火大会を5地区で実施するにあたり各地区において協力した。 (評価)役員交代等で地域イベントを開催するためのノウハウや人材に不安が出ていたが、これからの担い手が積極的に協力してくれるようになり、全体的に活性し次年度への意欲へ繋がった。 (今後に向けて)役割分担や担い手等課題もあるが、これからを見据えつつ継続実施していきたい。

事業名	標語看板設置事業
事業費	15,200円
事業概要	(実施内容)小学6年生の標語を看板製作し、地域内に設置した。【島地】 (実施時期)令和7年3月10日 (参加人数)小学生2名、地域2名 (成果)児童の地域に対する思いを紹介することができた。 (評価)地域ぐるみで児童の成長を見守るきっかけになった。 (今後に向けて)児童の成長の見守りを継続していく。

事業名	島地カヌー体験
事業費	10,000円
事業概要	(実施内容)小学を中心に地域住民もカヌー体験をした【島地】 (実施時期)令和6年7月20日 (参加人数)27人 (成果)ふるさとの島地川への愛着が深まり、親睦も深まった。 (評価)ふるさとへの愛着の醸成と三世代交流ができた。 (今後に向けて)継続して行いたい。

事業名	徳地の公共交通利用促進事業
事業費	13,947円
事業概要	(実施内容)生活利用バス促進事業を企画した。【島地】 ①第4金曜日はロハスへ行こう！　②バスに乗って藤木へ行こう！ (実施時期)①各月第4金曜日　②令和7年3月22日 (参加人数)延べ121人 (成果)公共交通の普及啓発ができ、参加者に新保カウが深まった。 (評価)利用促進に繋がった。 (今後に向けて)利用率向上となるよう継続していきたい。

事業名	柚野地域づくり計画策定
事業費	2,370円
事業概要	(実施内容)協議会会員へのアンケートを実施・自治会長は住民の意見を聞く。【柚野】 (実施時期)1月～ (成果)これからの柚野地域への考え、意見を会員から聞くことができた。 (評価)会員、住民の思いを知ることができた。 (今後に向けて)意見を基に第4次計画を策定する。

事業名	地域の未来づくり交付金　徳地あいさつ運動192事業
事業費	283,084円
事業概要	(実施内容)毎月、19日と2日(語呂合わせで徳地)に元気なあいさつを推奨する。 (実施時期)令和7年3月～ (成果)徳地地域協育ネットと連携することができた。 (評価)あいさつへの意識を高めることができた。 (今後に向けて)PRを行い、あいさつを地域へ定着させる。